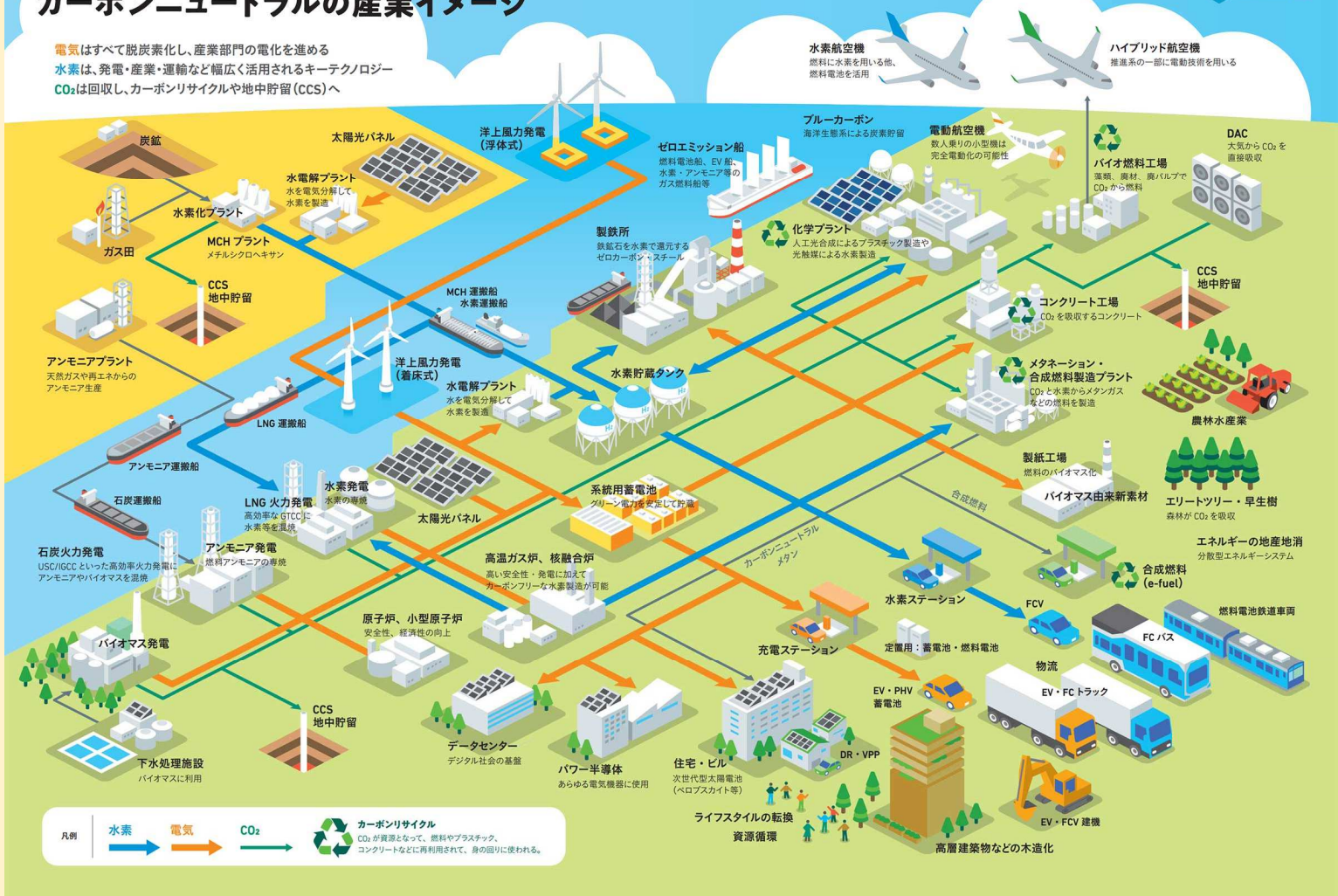


先月に続きカーボンニュートラルと自動車産業についてレポートします
経済産業省が啓発しているカーボンニュートラルは下の図のようなイメージです。

カーボンニュートラルの産業イメージ

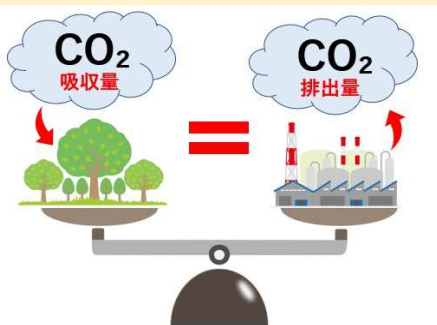
経済産業省

電気はすべて脱炭素化し、産業部門の電化を進める
水素は、発電・産業・運輸など幅広く活用されるキーテクノロジー
CO₂は回収し、カーボンリサイクルや地中貯留(CCS)へ

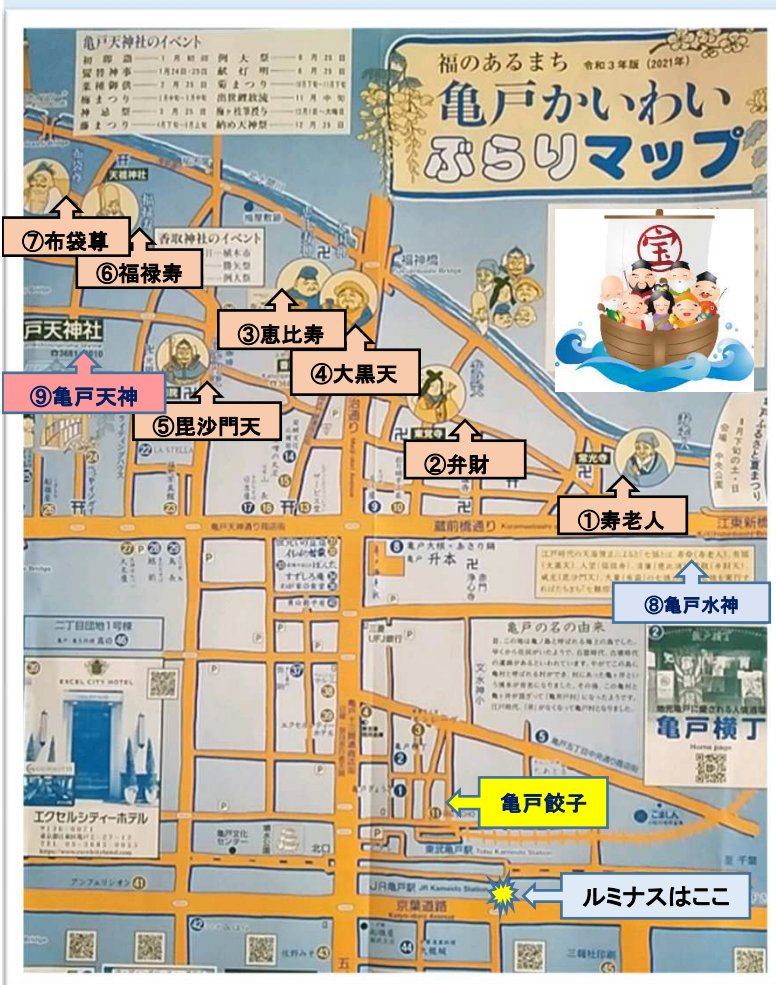


排出量と吸収量を同じするのがカーボンニュートラルですが、現状では圧倒的に排出量が多く、このままでは地球の温暖化は防げません。特に自動車産業ではEV化によるCO₂排出削減が叫ばれていますが、電気が多くの化石燃料を燃やして、莫大なCO₂を排出し、温暖化に拍車をかける結果になります。また部品を作る工程における電気が化石燃料を使用するのであればニュートラルとはなりません。特に当社はアルミダイカストを主たる製品としていますので、アルミ精錬で使う電気エネルギーから、合金プロセスに使う電気、そして溶解に使う大量の電気を再生可能なエネルギーにする必要があります。

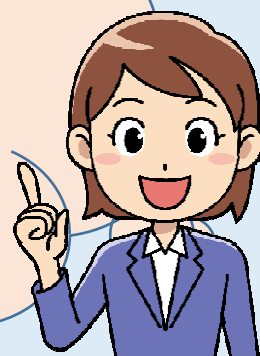
現実には到底無理と思えるこのエネルギーの変換に全社を挙げて挑戦していかねばなりません。今後は自社での再生可能エネルギーにどう取り組むかをレポートしていきます。



ルミナス近くの亀戸七福神をご紹介します



灯体営業の黒川です。
ルミナスがあります亀戸は
江戸時代初期から続く人情味
あふれる優しい街です。
今月は下町っ子の私が
亀戸七福神をご紹介します。



- | | |
|-------------|---------|
| ① 寿老人(常光寺) | 延命長寿の神様 |
| ② 弁財天(東覚寺) | 芸道富裕の神様 |
| ③ 恵比寿(香取神社) | 愛敬富財の神様 |
| ④ 大黒天(香取神社) | 有富蓄財の神様 |
| ⑤ 毘沙門天(普門院) | 勇気受福の神様 |
| ⑥ 福祿寿(天祖神社) | 人望福德の神様 |
| ⑦ 布袋尊(龍眼寺) | 清廉度量の神様 |
- また近くには、
⑧ 亀戸水神と ⑨ 亀戸天神があります



⑨ これは亀戸天神です。お天気に恵まれ、
寒い朝にもかかわらず多くに人が参拝に
訪れていました。菅原道真公を祭っています
ので受験シーズンは特ににぎわうようです

⑧ 亀戸水神 とても小さな
お社ですが歴史があり地域の
人に愛されています。

室町時代に創建され農民
が水害から逃れようと水を
つかさどる女神を祭ったと
言われています。昔からこ
の一带は樹木がうっそうと
茂る、水神森と称していま
したが、開発が進み、いま
は、ルミナス前の交差点に
ある水神森という名前を
残すだけになりました。



七福神めぐりの後は亀戸横町の
「亀戸餃子」でエネルギーを充填し
てくださいね。とっても面白いお店です。
テーブルに座ると、注文しなくても餃
子が出てきます。しかも 一人2皿以
上と決まっています...パワー！

亀戸天神の「鶯替え神事」は
毎年1月24・25日に行われて
いる行事で1年の悪い出来事を
「うそ」にして新しい年の
「よいこと」に替える神事です。



七福神めぐりは新春の行事ですが、来年が良い年になりますようにと、ルミナス周辺のパワースポットをいち早く皆さんに紹介しまあ〜す。

長生きの神様寿老人は当社から12分の距離にある常光寺に祭られています。



常光寺から7分の分の距離にある東覚寺に祭られているのが弁財天で芸と富の神様です。今風に言えばスキルアップの神様でしょうか。



東覚寺から6分で香取神社につきます。ここは勝ち運の神様で、スポーツ選手が祈願に来ることでも有名です。ここには富の象徴である大黒天と 恵比寿様が祭られています。境内には水をかけて五穀豊穡を祈願する場所が設けられています。他にも亀戸大根の碑や大願成就の石などもあり、スポーツ選手以外にも結構なパワースポットのようなのです。

常光寺で日向ぼっこしている猫ちゃん



普門院から6分で人望高める福祿寿を祭っている天祖神社につきます。日本で初めて鉄筋コンクリートの社殿を作ったことで有名だそうです。

天祖神社から5分で布袋尊の龍眼寺につきます。このお寺さんは庭木の手入れが行き届いており、季節に合わせた木々のきれいな植栽が見事です。別名萩寺ともいいます。お寺の境内を歩いているととてもすがすがしい気持ちになるのは、清廉な布袋様のご利益だと思いました。



亀戸大根の碑

香取神社から6分で普門院につきます。ここには勇氣の神様毘沙門天が祭られています。普門院は荒れていてちょっと怖い微妙な感じがしますが、そこがまた趣があるというか、毘沙門天という感じがしました。



今回、亀戸の七福神巡りで分かったことは、この一帯が江戸の初期は海だったという事です。墨田区から江東区まで江戸湾で島々があったそうです。向島、京島、大島、そして亀島、この亀島にあった井戸が亀の井戸で、それが亀戸となって今に伝わっているという事を学びました。その後、埋め立てられて陸地になったそうですが、島の名前は地名として残ったそうです。

